

## 『急性中毒診療 実践ルール16』 正誤表

『急性中毒診療 実践ルール16』（2022年4月10日第1版第2刷発行）におきまして、誤りがございました。ここに深くお詫び申し上げますとともに、訂正申し上げます。

(2022年9月14日更新 メジカルビュー社編集部)

	誤	正
p36 1行目	尿中薬物スクリーニングキットは定性検査ではないため、	尿中薬物スクリーニングキットは定量検査ではないため、
p87 2行目	大口径の経口胃管を挿入 [通常の経鼻胃管 (成人34~36Fr, 小児16~28Fr) ではとても錠剤は回収できない]	大口径 (成人34~36Fr, 小児16~28Fr) の経口胃管を挿入 (通常の経鼻胃管ではとても錠剤は回収できない)。
p97 実力 UP note 「循環のサポート」項目の2行目	昇圧薬 ( $\alpha$ 作用の少ないもの, フェニレフリンやバゾプレッシンなど)	昇圧薬 ( $\beta$ 作用の少ないもの, フェニレフリンやバゾプレッシンなど)

## 『急性中毒診療 実践ルール16』 正誤表

『急性中毒診療 実践ルール16』（2022年2月21日第1版第1刷発行）におきまして、誤りがございました。

ここに深くお詫び申し上げますとともに、訂正申し上げます。

(2022年3月1日 メジカルビュー社編集部)

	誤	正
p44 13～14行目	警察に通報した医師が守秘義務として告発された事件	警察に通報した医師が守秘義務違反として告発された事件
p148 12行目	ジアゼパム大量療法というのがあるというを	ジアゼパム大量療法というのがあるというのを
p150 1行目	ちなみに動物と人間や代謝酵素などが大きく異なっていて、動物の中毒は人間とは別な注意が必要です。日本の中毒情報センター動物の中毒にも対応していますが、	ちなみに動物と人間は代謝酵素などが大きく異なっていて、動物の中毒は人間とは別な注意が必要です。日本の中毒情報センターは動物の中毒にも対応していますが、
p158 下から4行目	2～5gを静注して、1～10g/時で開始	2～5mgを静注して、1～10mg/時で開始